

「地球環境調査キット」

学研



琉球フェスティバル'08



ケンジーズドーナツ



book

ボクらの地球を調べ尽くそう！ がコンセプトの、身の回りの空気や水を簡単に調べられる調査キット。粉じんや二酸化炭素、雨や土の酸性度の調査や、水の汚れや有機物の比較など、7種類の実験が何回も楽しめます。調査薬、試験管、試験管立て、ろ紙などがセットになった本格的なキットは雰囲気満点。調査を通じて、普段は意識しない身の回りの自然が新鮮に感じられるようになりそう。「自由研究」のワクワク感を再び味わいつつ、身近なところから環境への理解を深めてみては？ 9月末までの期間限定販売なので、お早めに。

event

毎年恒例の沖縄音楽最大の祭典が今年も開催されます。特に、今年は「国際サンゴ礁年2008」実施にともない、サンゴ礁や自然環境の現状を憂慮する人たちによって結成された音楽ネットワーク「Save The Coral 2008」と合体。ステージ上などで「サンゴ礁の危機」を訴えかけます。沖縄を代表するミュージシャンの熱演を司会のガレッジセールが盛り上げます。沖縄の豊かな芸能文化に触れながら、海、自然、そしてサンゴ礁の現状に目を向けてみましょう。開催日は9月21日、東京・日比谷野外音楽堂にて。

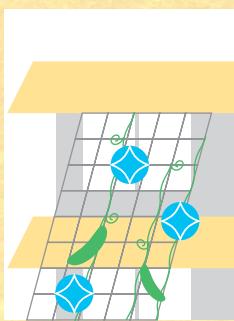
<http://www.mandicompany.co.jp/hp2008/live/rf08/rf08.html>

spot

多いときで1日1300個を売り上げる人気のドーナツ店は、移動方法もエコ！ 每日約25リットル出る揚げ油を利用した「ストレーント・ベジタブル・オイル(SVO)」仕様のディーゼル車で移動販売を行っているんです。もちろん毎日丁寧に手作りされるドーナツは味わいも抜群。原料は、福岡の筑後平野産の小麦粉や鹿児島の黒糖など無農薬の九州産にこだわる一方、卵や、トランス脂肪酸を多く含むマーガリンなどは不使用で、誰でもおいしく安心して食べられます。環境にも体にも優しいドーナツを、ぜひ。

エコ生活のもと

その1 緑のカーテンでエアコンOFF
河本'sさん



朝顔・ゴーヤなどつるが伸びる植物を窓際に植えましょう。ネットなどに這わせれば葉っぱが日光を遮断してくれます。植物が水分を気化させる蒸散効果で室温を低下させるのにも効果アリ！！花を楽しむこともできるし、収穫という楽しみもあるゴーヤに挑戦中です。楽しみだなあ、ゴーヤチャンプルー。

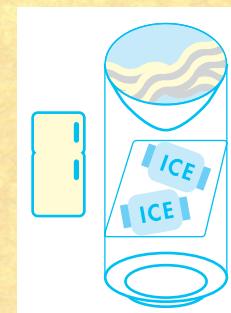
その2 “雨水”を有効利用しよう
日時計ファミリーさん



雨の日は、庭にバケツを並べて置いておきます。強い雨の日ならしばらくの間で、普通の雨なら夕方までにはバケツ一杯に雨水がたまります。これを別の容器にためておいて、晴れの日には草木の水やりに使っています。重宝しますよ。勿論、水道代は要りませんよね。

その3 ケーキなどの保冷剤の活用法！
とんばさん

冷凍庫の中に保存しておいて、そうめんやひやむぎを食べる時に冷凍庫から取り出して使います。ゆでた量に合わせて何個かをビニール袋に包み、お皿の上に乗せ、その上にゆでたそうめんやひやむぎを乗せると、冷たさが持続して美味しく食べられます。食べ終わったら保冷剤は、また冷凍庫に保管します。



イラストレーション：tattaka

その4 卵の殻でお掃除・そして再利用
ハニーホークスさん



卵の殻ってそのまま捨ててしまいがちですが、勿体ないですヨ。使わなくなつたストッキングに卵の殻を入れて窓の溝をゴシゴシ…。不思議ですが、とってもキレイになりますよ。そして粉々に碎けた殻は、プランターの中へ。また不思議。肥料に早代わりです。ゆで卵だとそのまま使えますが、生卵の場合洗ってヌメリを取ってから使って下さいね。

環境省では「我が家の環境大臣事業」を通じて、環境にやさしい暮らしを心がけるエコファミリーを応援しています。
エコファミリーウェブサイト <http://www.eco-family.go.jp>
今回ご紹介したアイデアは、エコファミリーから寄せられたエコライフアイデアを、一部内容を編集して掲載しています。

注